



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 株式会社 スクウェア・エニックス・ホールディングス

コード番号 9684 URL <http://www.square-enix.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 和田 洋一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 松田 洋祐

TEL 03-5333-1144

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	95,738	△2.5	11,220	24.6	9,566	56.3	5,013	175.2
23年3月期第3四半期	98,183	△27.5	9,004	△58.0	6,119	△70.9	1,821	△76.6

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 2,511百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △2,513百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	43.57	43.48
23年3月期第3四半期	15.83	15.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	210,139	134,352	63.1
23年3月期	206,336	135,143	64.7

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 132,628百万円 23年3月期 133,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
24年3月期	—	10.00	—		
24年3月期(予想)				20.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	3.8	10,000	36.5	10,000	85.5	5,000	—	43.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P. 2「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(1)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	115,370,596 株	23年3月期	115,370,596 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	300,776 株	23年3月期	299,594 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	115,070,395 株	23年3月期3Q	115,072,268 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は平成24年2月3日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(2) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは、報告セグメントをデジタルエンタテインメント事業、アミューズメント事業、出版事業、及びライツ・プロパティ等事業と定め、各々のセグメントにおいて事業基盤の強化と収益力の向上に努めております。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は95,738百万円(前年同四半期比2.5%減)、営業利益は11,220百万円(前年同四半期比24.6%増)、経常利益は9,566百万円(前年同四半期比56.3%増)、四半期純利益は5,013百万円(前年同四半期比175.2%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間の報告セグメント別の状況は次のとおりであります。

○デジタルエンタテインメント事業

ゲームを中心とするデジタルエンタテインメントコンテンツの企画、開発、販売及び運営を行っております。デジタルエンタテインメントコンテンツは、顧客のライフスタイルにあわせて、家庭用ゲーム機(携帯ゲーム機含む)、PC、携帯電話等、多様な利用環境に対応しています。

当第3四半期連結累計期間は、家庭用ゲーム機向けの大型タイトル(「Deus Ex : Human Revolution(欧米版)」、「ファイナルファンタジーXIII-2(日本)」)が順調にパッケージソフト販売を伸ばしたことに加え、Web、スマートフォン、SNS等の成長分野に向けたコンテンツの課金収入が継続して伸びてまいりました。

当事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は53,701百万円(前年同四半期比6.2%増)となり、営業利益は12,451百万円(前年同四半期比11.6%増)となりました。

○アミューズメント事業

アミューズメント施設の運営、並びにアミューズメント施設向けの業務用ゲーム機器・関連商製品の企画、開発及び販売を当セグメントに計上しております。

当第3四半期連結累計期間は、アミューズメント施設運営の効率化により、堅調に推移いたしました。

当事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は31,675百万円(前年同四半期比8.0%減)となり、営業利益は2,387百万円(前年同四半期比15.2%増)となりました。

○出版事業

コミック単行本、ゲームガイドブック、定期刊行誌等の出版を行っております。

当第3四半期連結累計期間は、人気作品のメディアミックスの効果により、引き続きコミック単行本の販売が堅調に推移いたしました。

また、WEBコミック誌「ガンガンONLINE」等のネットワークを活用した事業展開も鋭意進めております。

当事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は8,440百万円(前年同四半期比22.4%減)となり、営業利益は1,867百万円(前年同四半期比33.1%減)となりました。

○ライツ・プロパティ等事業

主として当社グループのコンテンツに関する二次的著作物の企画・制作・販売及びライセンス許諾を行っております。

当第3四半期連結累計期間は、引き続き、自社コンテンツのキャラクターグッズ、サウンドトラック等の販売・許諾を行うとともに、他社の有力コンテンツのキャラクターグッズ化による品揃えの強化や海外展開による収益機会の多様化に努めております。

当事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は1,924百万円(前年同四半期比17.2%減)となり、営業利益は459百万円(前年同四半期比20.8%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は170,610百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,309百万円増加しました。これは主に現金及び預金が2,180百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が6,062百万円、コンテンツ制作勘定が4,563百万円増加したことによるものであります。固定資産は39,528百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,506百万円減少しました。

この結果、総資産は、210,139百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,803百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は32,965百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,460百万円増加しました。これは主に支払手形及び買掛金が1,421百万円、短期借入金が3,453百万円増加したことによるものであります。固定負債は42,821百万円となり、前連結会計年度末に比べ133百万円増加しました。

この結果、負債合計は、75,786百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,594百万円増加しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は134,352百万円となり、前連結会計年度末に比べ790百万円減少しました。これは主に四半期純利益により5,013百万円増加したこと、剰余金の配当3,452百万円及び為替換算調整勘定2,526百万円が減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は63.1%（前連結会計年度末は64.7%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く事業環境は、一般家庭へのブロードバンドの普及やデジタルエンタテインメントコンテンツの利用環境の多様化によるユーザー層の拡大により、新しい事業環境への移行期にあります。当社は、このような環境変化を新たな収益を獲得するチャンスと捉え、安定した収益基盤を確立しているネットワーク関連分野の事業推進を含め、より多くの顧客に当社コンテンツの魅力に触れて頂けるよう努めてまいります。

平成24年3月期の通期連結業績予想につきましては、第4四半期（平成24年1月 - 3月）に、成長分野向けコンテンツの開発にかかる先行投資費用等の計上が見込まれることから、期初に公表いたしました業績予想に変更はありません。

平成24年3月期は、グループ再構築に全力を注ぎ、翌平成25年3月期より、本格的な業績回復を目指していく所存であります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号平成22年6月30日）を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、この変更による影響はありません。

(2) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	111,126	108,945
受取手形及び売掛金	15,474	21,536
商品及び製品	2,992	2,526
仕掛品	287	383
原材料及び貯蔵品	427	448
コンテンツ制作勘定	19,890	24,453
その他	14,222	12,455
貸倒引当金	△120	△139
流動資産合計	164,301	170,610
固定資産		
有形固定資産	17,328	16,945
無形固定資産	10,324	9,309
投資その他の資産	14,382	13,273
固定資産合計	42,034	39,528
資産合計	206,336	210,139

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,777	9,199
短期借入金	1,338	4,792
未払法人税等	2,269	2,937
賞与引当金	1,453	554
返品調整引当金	1,780	1,391
店舗閉鎖損失引当金	487	281
資産除去債務	63	515
その他	13,332	13,291
流動負債合計	28,504	32,965
固定負債		
社債	35,000	35,000
退職給付引当金	3,061	3,625
役員退職慰労引当金	266	231
店舗閉鎖損失引当金	590	529
資産除去債務	657	155
その他	3,111	3,279
固定負債合計	42,687	42,821
負債合計	71,192	75,786
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,204	15,204
資本剰余金	44,444	44,444
利益剰余金	82,711	84,274
自己株式	△859	△860
株主資本合計	141,501	143,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14	21
為替換算調整勘定	△7,929	△10,455
その他の包括利益累計額合計	△7,943	△10,434
新株予約権	814	972
少数株主持分	771	751
純資産合計	135,143	134,352
負債純資産合計	206,336	210,139

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	98,183	95,738
売上原価	57,130	54,299
売上総利益	41,052	41,439
返品調整引当金戻入額	4,046	1,703
返品調整引当金繰入額	2,407	1,422
差引売上総利益	42,691	41,719
販売費及び一般管理費	33,687	30,499
営業利益	9,004	11,220
営業外収益		
受取利息	151	99
受取配当金	14	3
雑収入	86	102
営業外収益合計	252	205
営業外費用		
支払利息	70	36
支払手数料	33	33
為替差損	3,011	1,787
雑損失	21	2
営業外費用合計	3,136	1,859
経常利益	6,119	9,566
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	—	48
関係会社株式売却益	—	192
貸倒引当金戻入額	47	—
為替換算調整勘定取崩額	317	—
その他	244	39
特別利益合計	610	279
特別損失		
固定資産除却損	441	326
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	462	—
コンテンツ関連損失	443	—
その他	339	166
特別損失合計	1,686	492
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	5,043	9,353
匿名組合損益分配額	△11	△6
税金等調整前四半期純利益	5,055	9,359
法人税、住民税及び事業税	189	2,471
法人税等調整額	3,035	1,864
法人税等合計	3,224	4,336
少数株主損益調整前四半期純利益	1,830	5,023
少数株主利益	9	10
四半期純利益	1,821	5,013

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,830	5,023
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△57	35
為替換算調整勘定	△4,286	△2,548
その他の包括利益合計	△4,344	△2,512
四半期包括利益	△2,513	2,511
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,457	2,522
少数株主に係る四半期包括利益	△55	△11

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエン ターテイン メント事業	アミューズ メント事業	出版事業	ライセンス・ブ ロパティ等 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	50,574	34,416	10,871	2,322	98,183	—	98,183
セグメント間の内部売 上高又は振替高	0	0	—	2	2	△2	—
計	50,574	34,416	10,871	2,324	98,186	△2	98,183
セグメント利益	11,161	2,072	2,791	580	16,604	△7,600	9,004

(注) 1. セグメント利益の調整額△7,600百万円には、のれん償却額△1,120百万円、報告セグメントに帰属しない一般管理費△6,513百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエン ターテイン メント事業	アミューズ メント事業	出版事業	ライセンス・ブ ロパティ等 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	53,701	31,675	8,440	1,922	95,738	—	95,738
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	2	2	△2	—
計	53,701	31,675	8,440	1,924	95,740	△2	95,738
セグメント利益	12,451	2,387	1,867	459	17,166	△5,946	11,220

(注) 1. セグメント利益の調整額△5,946百万円には、報告セグメントに帰属しない一般管理費△5,964百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。